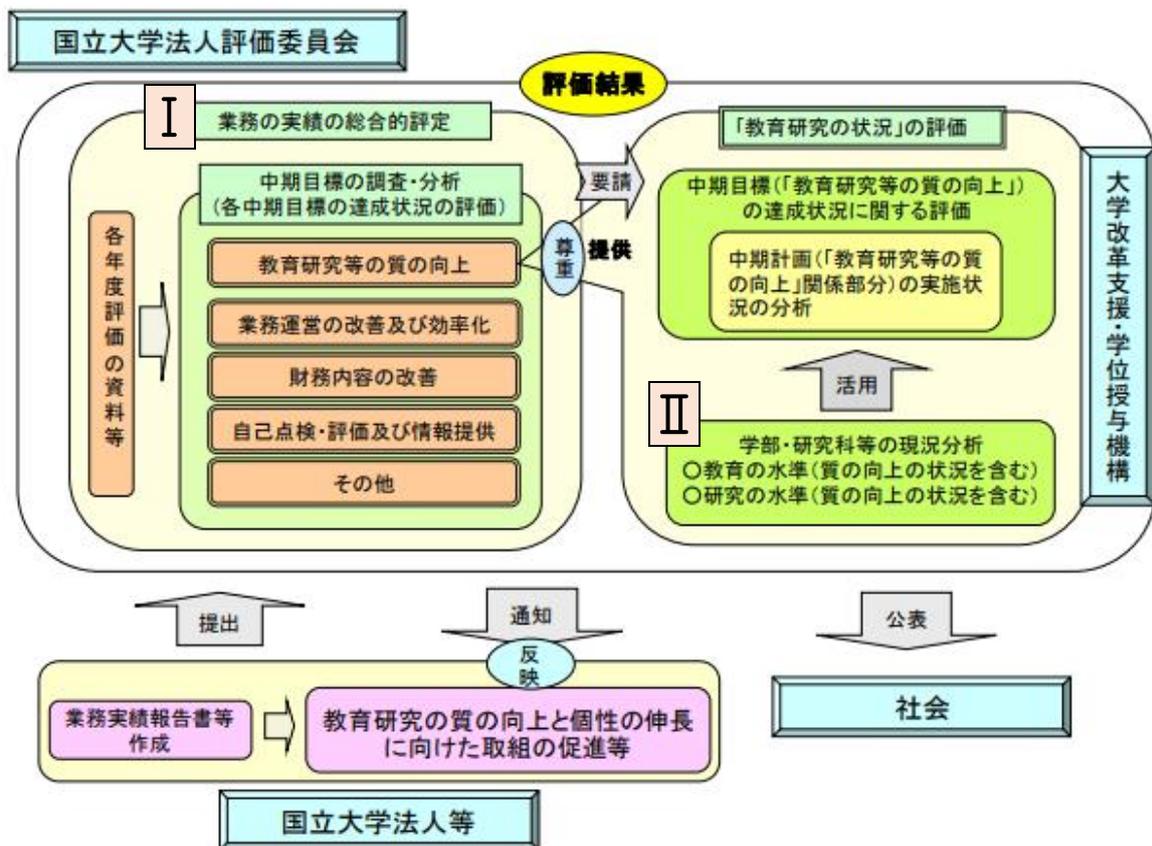


第3期中期目標期間（4年目終了時）に係る 業務の実績等の評価結果における他大学との比較

1. 評価制度概要

- ①国立大学法人評価委員会の評価 → 各年度（H28～R1）の業務実績評価を総括した、
中期目標の達成状況の評価
- ②大学改革支援・学位授与機構の評価 → 「教育研究の状況」の評価



2.評価結果と他大学（Gグループ※）等との比較（ベンチマーク）

他大学等との比較（ベンチマーク）は、国立大学法人評価委員会及び大学改革支援・学位授与機構が公表している情報を基に、山梨大学が作成しました。

各国立大学法人の中期目標・計画や年度計画の達成状況を評価する指標であり、相対評価の指標ではない点にご注意ください。

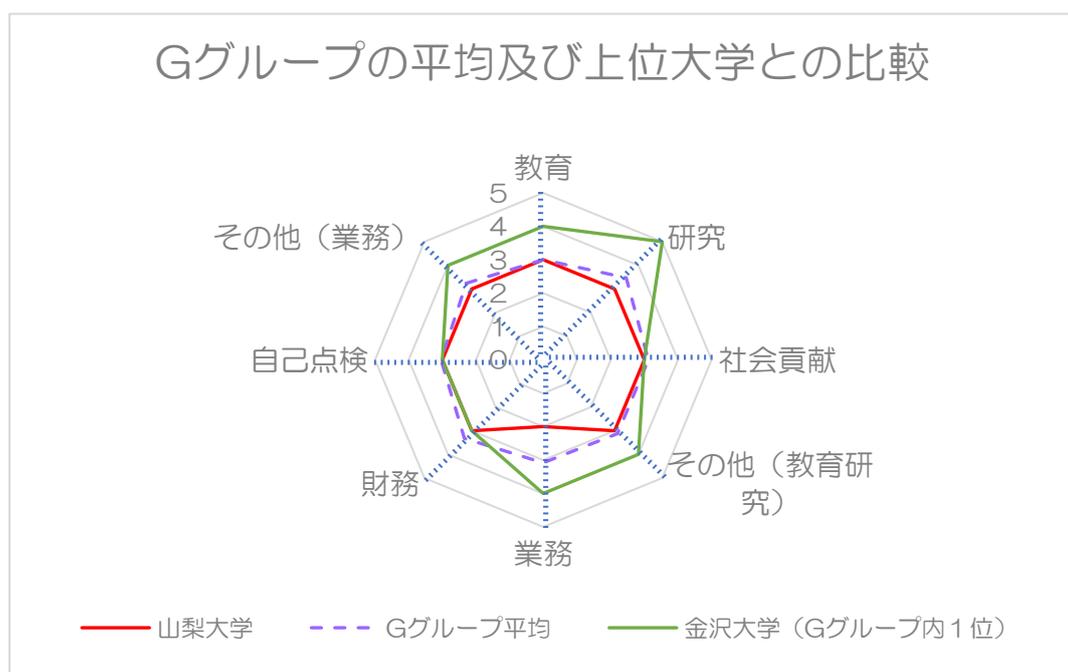
※Gグループ…医科系学部その他の学部で構成され、A～Fのいずれにも属さない国立大学法人（25大学）

I. 国立大学法人評価委員会による中期目標の達成状況の評価結果とベンチマーク

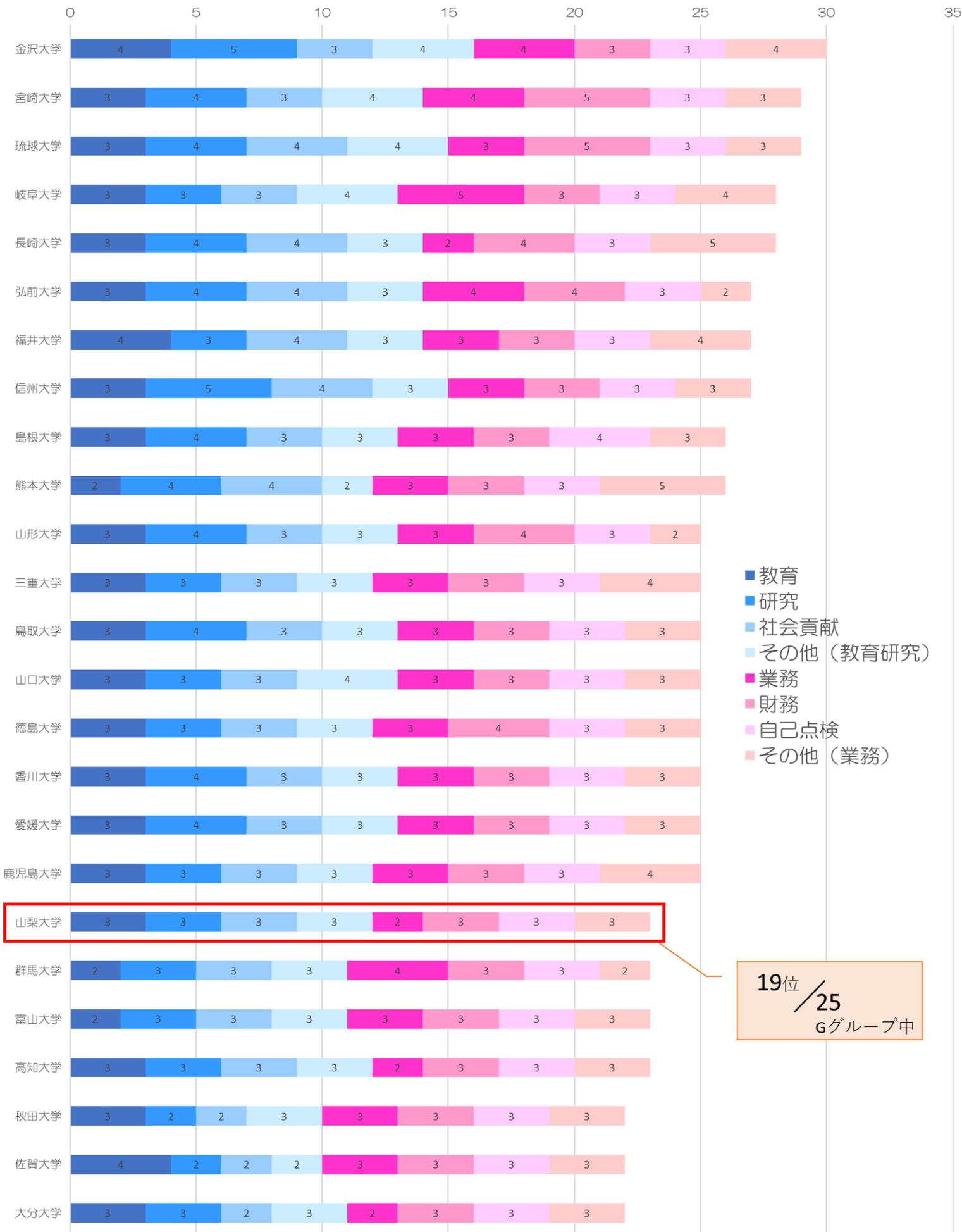
a. 評価項目及び評価結果

	特筆 【5】	計画以上の 進捗 【4】	順調 【3】	おおむね 順調 【2】	遅れ 【1】	重大な 改善 【0】
教育研究等の質の向上						
教育に関する目標			○			
研究に関する目標			○			
社会連携及び地域に関する目標			○			
その他の目標			○			
業務運営・財務内容等の状況						
業務運営の改善及び効率化に関する目標				○		
財務内容の改善に関する目標			○			
自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標			○			
その他業務運営に関する重要目標			○			

b.他大学等との比較



中期目標の達成状況の評価【Gグループ】



- 教育
- 研究
- 社会貢献
- その他（教育研究）
- 業務
- 財務
- 自己点検
- その他（業務）

19位 / 25
Gグループ中

Ⅱ. 大学改革支援・学位授与機構による学部・研究科等の現況分析結果とベンチマーク

a. 評価項目及び評価結果

【4】「特筆すべき高い質にある」

【3】「高い質にある」

【2】「相応の質にある」

【1】「質の向上が求められる」

学部・研究科	教育活動の状況	教育成果の状況	研究活動の状況	研究成果の状況
教育学部	【2】	【2】	【3】	【2】
教育学研究科	【2】	【2】		
教育実践創成専攻	【2】	【2】	—	—
医学部	【2】	【2】	【3】	【2】
工学部	【2】	【2】		
生命環境学部	【2】	【2】		
医工農学総合教育部	【2】	【2】		

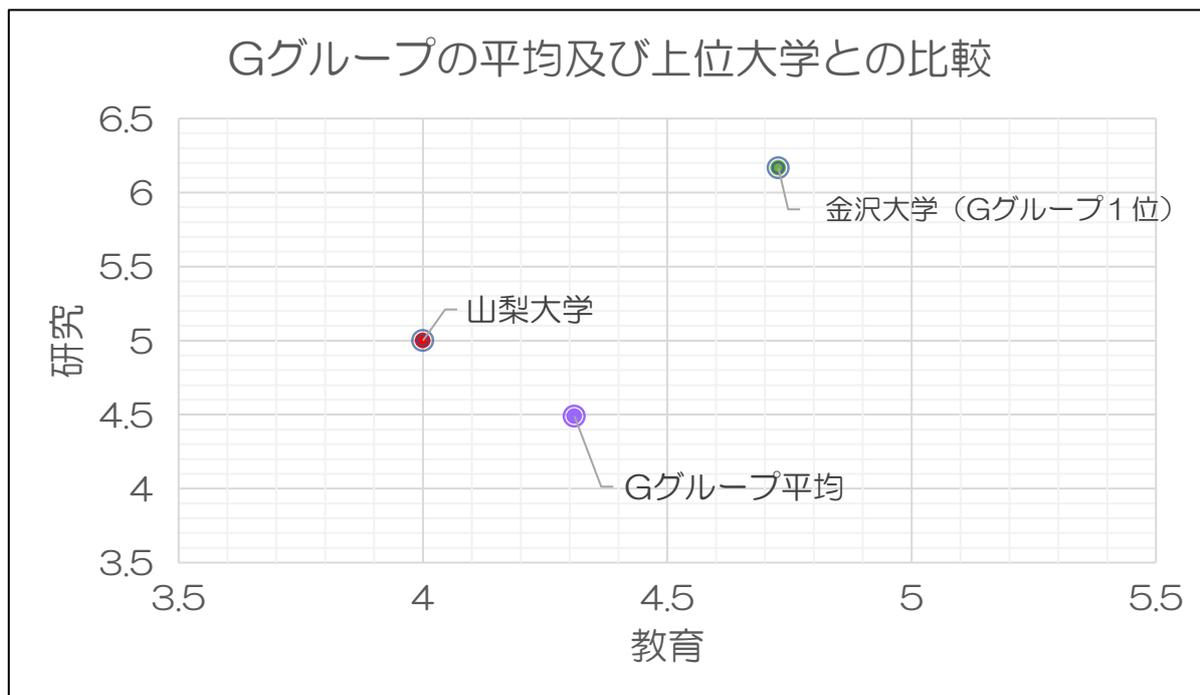
b. 他大学（Gグループ）等との比較

- ・段階判定の数値を点数と見做し、分析項目ごとに大学全体の得点を算出。

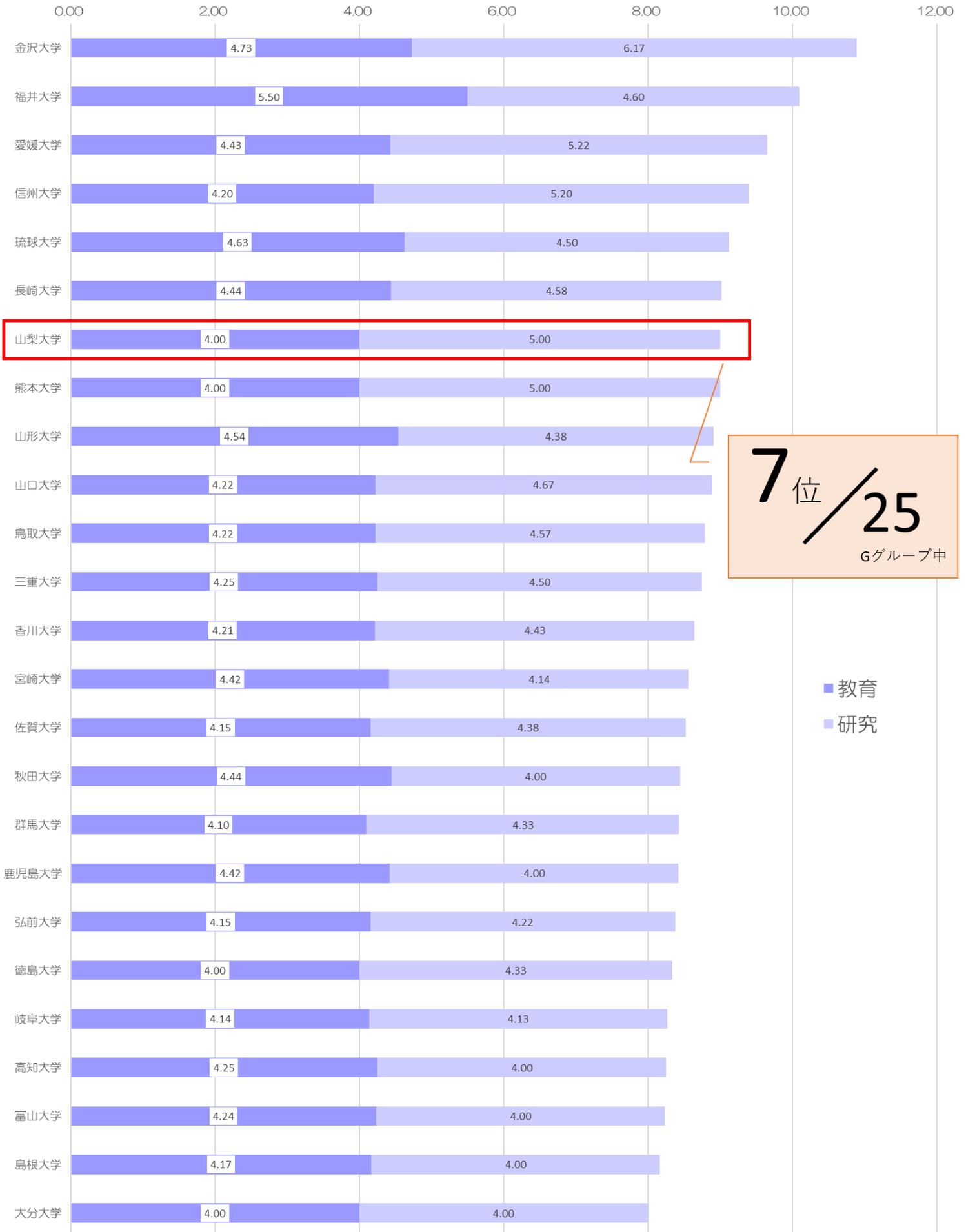
（例：教育活動の状況の点数の合計÷評価対象組織数＝「教育活動の状況」における大学全体の得点）

→本学の得点：教育活動：2.0点、教育成果：2.0点 【教育の合計：4.0点】

研究活動：3.0点、研究成果：2.0点 【研究の合計：5.0点】



現況分析結果（教育+研究）【Gグループ】



7位 / **25**
Gグループ中

■ 教育
■ 研究